

1 目標

各務原市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断の実施者に対する耐震化の促進、改修事業者への技術力の向上、一般住民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

各務原市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その促進状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、各務原市耐震改修促進計画に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

令和7年度の取組内容

【財政的支援】

- ① 木造の一戸建て住宅の無料耐震診断を実施
- ② 建築物の耐震診断費に対する一部補助を実施
- ③ 木造住宅の耐震改修工事費に対する一部補助を実施

【普及啓発等】

- ① 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
・令和7年度は鵜沼地区を中心に戸別訪問・ポスティングを実施。
- ② 耐震診断実施済者に対する耐震化促進
・耐震診断実施後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない物件に対して、DMによる耐震改修促進を実施。
- ③ 改修事業者の技術力の向上等
・耐震改修工事業者に対する技術力向上を目的とする講習会を実施。
・耐震改修工事業者のリスト化及び公表を実施。
- ④ 一般への周知普及
・市広報誌にて耐震改修の必要性の周知を実施
・無料の耐震診断と耐震改修工事の補助についてのチラシを配布し、普及啓発を実施

令和7年度の目標

- ① 木造住宅耐震診断実施件数 80 件
- ② 建築物耐震診断実施件数 1 件
- ③ 木造住宅耐震改修工事実施件数 15 件
- ④ 戸別訪問・ポスティング実施件数 150 件

前年度までの実績

- ① 木造住宅耐震診断実施件数（H14～R6） 1689 件
- ② 建築物耐震診断実施件数（H18～R6） 23 件
- ③ 木造住宅耐震改修工事実施件数（H16～R6） 242 件

直近5年の実績

（戸）

	木造住宅 耐震診断	建築物 耐震診断	耐震改修 工事	戸別訪問 ポスティング	備考
～R1	1429	18	219	2219	
R2	41	0	2	66	
R3	44	1	5	183	
R4	38	4	6	146	
R5	45	0	2	99	※1
R6	92	0	8	98	
合計	1689	23	242	2811	

※1 R6.1.1 能登半島地震

前年度（令和6年度）の取組実績

- ・戸別訪問による耐震化啓発を実施（98戸）
- ・市広報誌、ホームページで周知普及
- ・パンフレット、チラシを作成し、窓口及び戸別訪問時に配布
- ・DM（400件）による耐震改修促進を実施
- ・イベントブースにて、相談・申込・アンケートを実施
- ・代理受領制度の創設

前年度（令和6年度）の課題

- ・耐震診断支援後に、耐震改修を行っていない物件の改修率向上を図る必要がある。

改善策

- ・耐震診断を行った人に対し、戸別訪問を実施する。
- ・前年度に引き続き、補助額の拡充を図る。